



## 「いしかわ観光特使」活動報告書

氏名	竹田 以和生 (たけだいわお)
職業等	日本公文教育研究会

11月13日(土)、大阪商業大学アミューズメント産業研究所で開かれた、創立10周年記念シンポジウム「日本伝統ゲームの継承・普及と地域振興」に参加してきました。

[http://ouc.daishodai.ac.jp/facilities/ams\\_lab/symposium\\_backward.html#sympo04](http://ouc.daishodai.ac.jp/facilities/ams_lab/symposium_backward.html#sympo04)

石川県からは、能登町の「ごいた」の遊びと人々の暮らしが紹介されました。発表された能登町ふるさと振興課の佐野課長と親しく情報交換させていただきました。「ごいた」は元々漁師たちが漁の合間に遊んだゲームで、なかなかエキサイティングなルールになっています。来春、能登町に伺い、実際に「ごいた」を体験したいと考えています。また、大商大の高橋先生とも連絡を取り合いながら、石川県の人・暮らしを研究していくことにしています。

私は鶴来町(現白山市)の出身で、家内は金沢市内です。現在、能登の志賀町の能登健康村にセカンドハウスを持っておりまして、ここを有効利用しようとあれこれ企画を考えています。



11月27日、会社の同僚たちと、「いしかわ観光研究会」を立ち上げました。会場は通天閣界隈の串かつ屋さんです。一先ず、金沢に蟹を食べに行きます。私の故郷、鶴来町には、5月の連休に獅子吼高原に行く計画を立てています。